

みんなで力を合わせて ～多職種連携～

今回は、「料理の自立」を目指して、「訪問介護」と連携をとりました。リハビリで練習を行った後、介護職員さんと一緒に訪問し、より効果的な「生活のリハビリ」に繋げることが出来ました。今回は連携の一部をご紹介します。



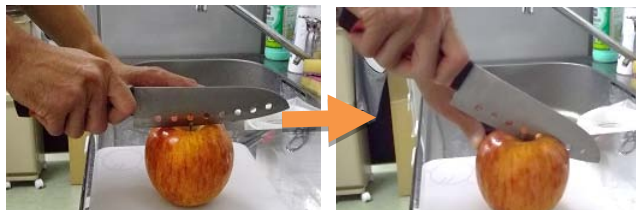
利用者さん

料理を担当していた次男が、県外へ進学。
来年からは、私が料理を作ります！！

(1) リハビリにて

料理動作を確認しご本人と訪問介護員へ動作のポイントを伝えました。

問題点① 右片麻痺のため
包丁操作がやりづらい



刃先が垂直で過剰に
力が入っていた

刃先を斜めに入れる
ことで、少ない力で
切ることが出来る

問題点② 立っていると腕が疲れる



水平に立つと
麻痺側の腕が
疲れやすい

斜め45度に
立つと腕が
疲れにくい

(2) 訪問介護にて

訪問介護の時間に、一緒に調理をしてもらいました。
最初は野菜を切ったり、みそ汁を作る等簡単な事から始め、
少しずつ、献立の種類を増やしていった結果・・・



カレーライスや茶碗蒸しが作れるようになりました。
自分で作った料理は美味しい♪

年末年始のお知らせ

12月30日(火)～1月4日(日)は年末年始休暇のためお休みさせていただきます。
ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

